

# 患者の皆様へ

2021年2月12日  
整形外科

現在、整形外科では、「高齢者の足関節骨折術後の早期荷重の検討」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では（2021年から2022年に足関節骨折の治療を受けられた方の診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「高齢者の足関節骨折術後の早期荷重の検討 多施設コホート研究」

2. 研究の意義・目的 「高齢の方の足関節骨折に対する手術後早期から荷重訓練リハビリテーションを行うことにより、合併症を増やすことなく早期の機能回復が得られるか、を検討すること」

3. 研究の方法

手術後6週、12週、24週、48週に質問票に回答していただきます。

荷重を開始した週数と、質問票に回答いただいた各項目の関連を調査します。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院整形外科研究室および成田赤十字病院 整形外科の鍵のかかる保管庫で保管します。

5. 外部への試料・情報の提供

当院において収集したデータは、研究代表施設へ送付され、研究代表施設から更に外部機関へ試料・情報の提供することはありません。

なお、研究代表施設へ送付する際、患者さんの氏名などの個人情報は送付されません。

6. 研究組織

千葉大学医学部附属病院整形外科 木村青児

青葉市立病院整形外科	山口毅
成田赤十字病院整形外科	府川泰輔
さんむ医療センター整形外科	葛城穰
聖隷佐倉市民病院整形外科	村松佑太
千葉メディカルセンター整形外科	齊藤雅彦
東千葉メディカルセンター整形外科	佐藤祐介
沼津市立病院整形外科	向山俊輔
国府台病院	中川量介
君津中央病院	小川裕也

7. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

本件のお問合せ先：成田赤十字病院整形外科  
府川 泰輔  
0476-22-2311（代表番号）

研究代表機関：千葉大学医学部附属病院整形外科  
研究代表者：山口 智志、木村 青児